

日程	時間	講演名	テーマ(決定)	演題番号	氏名(敬称略)	可否	演題名
5月31日(木)	13:50-14:25	会頭講演		PA	秀 道広	可	皮膚科学の時空
6月1日(金)	13:20-14:05	土肥記念国際交換講座		DML	Thomas Bieber	可	Mechanisms of atopic dermatitis and reflections to precision medicine
5月31日(木)	10:20-11:20	特別講演1		SL1	観山 正見	不可	宇宙物理 宇宙に生命を探せ
5月31日(木)	11:20-12:20	特別講演2		SL2	多久 善郎	可	変革期の日本を生きた人々—近代編— —吉田松陰・西郷隆盛・山田方谷・山川健次郎の言葉に学ぶ—
6月1日(金)	14:05-14:55	特別講演3		SL3	John McGrath	可	Next generation sequencing data can improve clinical management of patients with inherited skin diseases
6月1日(金)	14:55-15:45	特別講演4		SL4	John O'Shea	可	Cytokine signaling: Basic advances and translational advances.
6月2日(土)	13:20-14:20	特別講演5		SL5	山本 卓	不可	ゲノム編集で拓く生命科学の新展開
6月2日(土)	14:20-15:20	特別講演6		SL6	土田 哲	可	銀河鉄道の夜(続編) 宇宙列車構想のその後—低コスト宇宙輸送インフラ実現に向けて—
6月3日(日)	9:35-10:35	特別講演7		SL7	竹田 恒泰	不可	歴史からみる日本人の素晴らしさ
6月3日(日)	10:35-11:35	特別講演8		SL8	津田 誠	不可	慢性痒癢の神経系メカニズム
5月31日(木)	16:10-18:10	会頭特別企画1	皮膚科学の時空	PSP1-1	李 聖林	不可	生命科学の新たな道を開く数理理論
				PSP1-2	久保 亮治	可	時間軸が解き明かす皮膚三次元構造の新しい理解
				PSP1-3	玉井 克人	不可	皮膚臓器の広がり:皮膚から骨髄へ、骨髄から皮膚への時空的広がり
6月2日(土)	9:35-11:35	会頭特別企画2	AIと個人情報	PSP2-1	三角 育生	可	医療分野を含む重要インフラ分野等におけるサイバーセキュリティ確保のための取り組みについて
				PSP2-2	高橋 隼人	可	遠隔診療のための高速大量情報通信技術と高精細映像の進歩と課題
				PSP2-3	藤本 学	不可	AIという黒船
6月3日(日)	13:20-15:20	会頭特別企画3	自然免疫と肥満細胞・好塩基球を繋ぐもの	PSP3-1	久保 允人	可	アレルギーにおける肥満細胞の役割
				PSP3-2	柳瀬 雄輝	可	ヒト好塩基球・マスト細胞の活性化制御機構
				PSP3-3	森田 英明	可	皮膚における自然リンパ球の役割
6月1日(金)	9:35-11:35	シンポジウム1	蕁麻疹 2018アップデート	SY1-1	高萩 俊輔	可	慢性蕁麻疹の病態と血液凝固系の関わり
				SY1-2	葉山 惟大	可	慢性蕁麻疹に対する抗体療法 抗IgE抗体(オマリズマブ)による治療の実際
				SY1-3	福永 淳	可	コリン性蕁麻疹 2018 アップデート
				SY1-4	森桶 聡	可	蕁麻疹診療ガイドライン2018年改訂版の動向
6月2日(土)	9:35-11:35	シンポジウム2	災害と皮膚疾患	SY2-1	神谷 研二	可	放射線被ばくによる皮膚障害の概要
				SY2-2	帆足 俊彦	不可	臨界事故による被ばく患者の診療
				SY2-3	福本 学	可	放射線による皮膚障害の病理:動物からヒトまで
				SY2-4	小澤 麻紀	可	アトピー性皮膚炎患者の治療に関して私たちが東日本大震災から学んだこと
				SY2-5	吉野 雄一郎	不可	平成28年熊本地震における皮膚科医の役割—熊本赤十字病院での経験—
6月3日(日)	9:35-11:35	シンポジウム3	バイオセンサ～生きた細胞と組織の機能を測定する～	SY3-1	菊地 克子	可	皮膚の無汗蒸泄(経表皮水分喪失)と角層水分量計測
				SY3-2	宇野 重康	可	インピーダンスセンサによる生きた細胞・組織の計測とそのバイオ・医療応用
				SY3-3	坂田 利弥	可	診断医療における半導体バイオセンサの可能性
				SY3-4	河合 幹雄	可	皮膚灌流圧 (skin perfusion pressure:SPP) による皮膚状態解析
6月3日(日)	13:20-15:20	シンポジウム4	内科医・小児科医・病理医を招いた血管炎シンポジウム	SY4-1	小寺 雅也	可	皮膚動脈炎(皮膚型結節性多発動脈炎)の全国アンケート調査結果
				SY4-2	土橋 浩章	可	内科医の立場からみた結節性多発動脈炎の診断と治療の現状と皮膚病変
				SY4-3	針谷 正祥	可	ANCA関連血管炎の診断・治療の進歩
				SY4-4	伊藤 秀一	不可	小児の血管炎 診断と治療
				SY4-5	石津 明洋	可	血管炎診療の病理診断と皮膚病変
5月31日(木)	10:20-12:20	教育講演1	知っておきたい爪疾患の診断と治療のコツ	EL1-1	東 禹彦	可	知っておきたい爪疾患の診断と治療のコツ。外力による爪疾患
				EL1-2	大森 俊	可	スポーツと爪:昨今のスポーツ事情を踏まえて
				EL1-3	田村 敦志	可	爪疾患の病理組織の見方
				EL1-4	齋藤 昌孝	可	爪乾癬と爪扁平苔癬の診断と治療
5月31日(木)	10:20-12:20	教育講演2	白斑のアップデート	EL2-1	佐野 栄紀	可	最新の白斑治療
				EL2-2	深井 和吉	可	眼皮膚白皮症におけるケミカルシャペロン療法の可能性について
				EL2-3	安藤 秀哉	可	メラノサイトに対する過酸化水素の影響
				EL2-4	山崎 研志	可	白斑の病態:最近の話題から
				EL2-5	種村 篤	可	尋常性白斑の最新の外科治療
				EL2-6	鈴木 民夫	可	日本白斑学会設立の経緯と目指すところ
5月31日(木)	10:20-12:20	教育講演3	生物学的製剤総復習	EL3-1	馬淵 智生	可	乾癬の病態と生物学的製剤の作用機序
				EL3-2	藤田 英樹	可	生物学的製剤による乾癬治療～使用上の注意点と使用指針の確認～
				EL3-3	山崎 文和	可	TNF- α 阻害剤:エビデンスとケーススタディ
				EL3-4	佐伯 秀久	可	IL-12/23阻害薬およびIL-17阻害薬:エビデンスとケーススタディ
5月31日(木)	10:20-12:20	教育講演4	自己免疫性水疱症ガイドラインを超えた治療と機序	EL4-1	山上 淳	可	治療抵抗性の天疱瘡への対処
				EL4-2	古賀 浩嗣	不可	表皮内水疱症 発生機序/新規治療法の最新の進歩
				EL4-3	鶴田 大輔	可	表皮下水疱症 重症例や難治例への対処
				EL4-4	夏賀 健	可	表皮下水疱症 発生機序/新規治療法の最新の進歩
5月31日(木)	10:20-12:20	教育講演5	重症薬疹の診断と治療	EL5-1	山口 由衣	不可	分子標的薬による皮膚障害up to date
				EL5-2	末木 博彦	可	薬疹と免疫再構築症候群 (immune reconstitution inflammatory syndrome: IRIS)
				EL5-3	中島 沙恵子	不可	重症薬疹のトピックス(基礎)
				EL5-4	渡辺 秀晃	不可	重症薬疹のトピックス(臨床)
5月31日(木)	16:10-18:10	教育講演6	原点からフロンティアへ—皮弁の戦略,そして部位別手術の方法とコツ—	EL6-1	大原 國章	可	皮弁形成を選択する場合—コツ・ピットフォール—
				EL6-2	松下 茂人	不可	顔面の皮膚腫瘍に対する外科治療—切除・再建のコツと注意点
				EL6-3	吉野 公二	可	外陰部の腫瘍(外陰部パジェット病を中心に)—どう再建・合併症は?
				EL6-4	藤澤 康弘	可	四肢の腫瘍をどう治療するか?

日程	時間	講演名	テーマ(決定)	演題番号	氏名(敬称略)	可否	演題名
5月31日(木)	16:10-18:10	教育講演7	線維化を伴う疾患:ガイドラインから最新の話まで	EL7-1	沖山 奈緒子	可	限局性強皮症の診断と治療
				EL7-2	牧野 貴充	可	好酸球性筋膜炎～診断基準および重症度分類、診療ガイドラインについて～
				EL7-3	尾山 徳孝	可	硬化性苔癬のガイドラインに基づく診断と治療
				EL7-4	松下 貴史	可	全身性強皮症の診断と治療
5月31日(木)	16:10-18:10	教育講演8	専門医試験の傾向と対策:悪性腫瘍の皮膚のかたち	EL8-1	加来 洋	可	専門医試験の傾向と対策:悪性黒色腫
				EL8-2	安齋 眞一	可	上皮性腫瘍
				EL8-3	阿南 隆	不可	皮膚科専門医として押さえておきたい非上皮性悪性腫瘍～病理所見を中心に～
				EL8-4	外川 八英	可	ダーモスコピーの基礎知識
5月31日(木)	16:10-18:10	教育講演9	膿疱症と壊疽性膿皮症の最先端	EL9-1	野村 尚史	可	好酸球性膿疱性毛包炎の最先端
				EL9-2	村上 正基	不可	掌蹠膿疱症:病態仮説と治療オプション
				EL9-3	杉浦 一充	可	膿疱性乾癬の最新の病態と治療について
				EL9-4	山本 俊幸	可	壊疽性膿皮症のすべて
6月1日(金)	9:35-11:35	教育講演10	皮膚病理へのいざない	EL10-1	荻谷 嘉之	可	皮膚病理組織学総論
				EL10-2	井上 卓也	可	表皮系腫瘍
				EL10-3	高山 良子	可	汗腺系腫瘍
				EL10-4	高井 利浩	可	毛包脂腺系腫瘍
6月1日(金)	9:35-11:35	教育講演11	ダーモスコピー	EL11-1	古賀 弘志	可	総論 ダーモスコピーの原理と使い方のこつ
				EL11-2	緒方 大	可	生毛部メラノサイト系の腫瘍
				EL11-3	皆川 茜	可	メラノサイト系 手掌、足蹠、爪
				EL11-4	吉田 雄一	可	基底細胞癌と脂漏性角化症のダーモスコピー所見
				EL11-5	秦 洋郎	可	血管病変 血管所見
6月1日(金)	9:35-11:35	教育講演12	メラノーマの最新情報	EL12-1	玉田 耕治	不可	がん免疫療法の現状と将来展望
				EL12-2	内 博史	可	進行期メラノーマに対する薬物療法
				EL12-3	堤田 新	可	センチネルリンパ節の取扱いと術後補助療法
				EL12-4	藤澤 康弘	可	新しくなったメラノーマのAJCC病期分類第8版と本邦の疫学情報について
				EL12-5	鈴木 茂伸	可	ぶどう膜メラノーマの最新情報と解決すべき問題点
6月1日(金)	9:35-11:35	教育講演13	IgG4関連疾患	EL13-1	全 陽	可	IgG4関連疾患の病態
				EL13-2	中澤 慎介	可	IgG4関連皮膚疾患の病理組織像
				EL13-3	濱口 儒人	不可	IgG4関連皮膚疾患と偽リンパ腫・木村病
				EL13-4	池田 高治	可	IgG4関連疾患と脱毛症
6月1日(金)	9:35-11:35	教育講演14	太陽光線の功罪を知る	EL14-1	川田 暁	可	紫外線の功罪 ビタミンD合成と光老化
				EL14-2	国定 充	可	紫外線発がん:メカニズム
				EL14-3	森脇 真一	可	可視光線の功罪
				EL14-4	田中 洋平	可	近赤外線功罪
				EL14-5	錦織 千佳子	可	日本フォトダーマトロジー学会の設立ー太陽光の皮膚への影響をより良く知るためにー
6月1日(金)	9:35-11:35	教育講演15	日常診療に必須!かぶれ診療スキルアップ	EL15-1	本田 哲也	可	接触皮膚炎の発症メカニズム 温故知新
				EL15-2	高山 かおる	可	臨床症状からかぶれの原因を推定するこつ
				EL15-3	伊藤 明子	不可	パッチテストの手技と結果の活かし方
				EL15-4	鈴木 加余子	可	ジャパニーズスタンダードアレルゲン(JSA)の陽性率からみる日本人の金属アレルギー
6月1日(金)	9:35-11:35	教育講演16	病原真菌学の時空	EL16-1	五十棲 健	可	皮膚真菌症診断治療の歴史から何を学ぶべきか
				EL16-2	佐藤 友隆	可	深在性皮膚真菌症の多彩な臨床像
				EL16-3	杉田 隆	可	皮膚マイクrobiオームとしてのマラセチア
				EL16-4	安澤 数史	可	真菌検査のテクニック
6月1日(金)	9:35-11:35	教育講演17	粘膜病変の診断と治療	EL17-1	上田 真由美	可	皮膚疾患の眼病変
				EL17-2	石井 文人	可	自己免疫性水疱症の口腔粘膜病変
				EL17-3	尾上 泰彦	可	梅毒外来の臨床現場
				EL17-4	村田 洋三	可	外陰部粘膜の腫瘍性病変。特に乳房外Paget病(EMPD)の粘膜進展について
6月2日(土)	9:35-11:35	教育講演18	発汗診療:ガイドラインでは伝えきれない 必要な知識と今後の展望	EL18-1	井上 芳光	可	発汗機能の発育・老化とその性差
				EL18-2	藤本 智子	可	多汗症診療の鑑別診断、治療に必要な準備と今後の治療展開
				EL18-3	柳下 武士	可	AIGA:診断に至るまでの鑑別とその治療について
				EL18-4	福永 淳	可	コリン性蕁麻疹と汗の関係ー患者とのコミュニケーションの要点の紹介ー
				EL18-5	室田 浩之	不可	汗の分泌様式と成分:皮膚炎との相互関係
6月2日(土)	9:35-11:35	教育講演19	経皮感作型食物アレルギーを極める	EL19-1	栗原 和幸	可	アトピー性皮膚炎乳児の食事の進め方
				EL19-2	猪又 直子	不可	動物と経皮感作型食物アレルギー
				EL19-3	峠岡 理沙	可	化粧品と経皮感作型アレルギー
				EL19-4	千貫 祐子	可	マダニ咬傷による糖鎖抗原感作から生じる食物アレルギーの最新情報
6月2日(土)	9:35-11:35	教育講演20	皮膚病変形成における好酸球・好塩基球の役割	EL20-1	長谷川 稔	可	好酸球性筋膜炎:ガイドラインの解説
				EL20-2	佐野 栄紀	可	好酸球性膿疱性毛包炎
				EL20-3	葉山 惟大	可	蕁麻疹と好酸球
				EL20-4	宇賀神 つかさ	不可	好塩基球活性化における亜鉛の役割
				EL20-5	佐藤 貴浩	可	好塩基球がかかわる疾患
6月2日(土)	9:35-11:35	教育講演21	発癌の仕組みはどこまで解明されたか:若き専門医のための皮膚癌fundamentals	EL21-1	神人 正寿	可	融合遺伝子ー素人だった私が、血管肉腫の研究に取り組んだわけー
				EL21-2	渡辺 玲	可	CTCL研究のcutting edge:悪性T細胞の動態から考える臨床像
				EL21-3	木庭 幸子	可	悪性黒色腫の病態と遺伝子異常up-to-dateー治療への新しい扉ー
				EL21-4	長田 真一	可	有棘細胞癌のゲノム・ランドスケープ

日程	時間	講演名	テーマ(決定)	演題番号	氏名(敬称略)	可否	演題名
6月2日(土)	9:35-11:35	教育講演22	俯瞰的に診る色素異常症	EL22-1	川口 雅一	可	色素増加症の最新の知見
				EL22-2	大磯 直毅	可	色調変化をとまらぬ母斑・母斑症
				EL22-3	深町 昌司	可	メダカがイメージする世界
				EL22-4	國貞 隆弘	可	色素異常病態マウスから探る色素異常症の分子機構
6月2日(土)	9:35-11:35	教育講演23	節足動物による感染症:皮膚科医に必須のポイント!	EL23-1	夏秋 優	可	ダニ媒介性感染症
				EL23-2	関根 万里	可	蚊媒介性感染症
				EL23-3	山口 さやか	可	ピレスロイド抵抗性アタマジラミ症の現状と対策について
				EL23-4	和田 康夫	不可	疥癬
6月2日(土)	9:35-11:35	教育講演24	マイクロバイオーームと微生物ゲノム解析から見る皮膚疾患	EL24-1	高橋 弘喜	可	進歩が著しいマイクロバイオーームおよび微生物ゲノム研究法
				EL24-2	中島 沙恵子	不可	皮膚常在微生物による乾癬皮膚炎反応の制御機構
				EL24-3	松岡 悠美	不可	皮膚定着黄色ブドウ球菌のゲノム進化とアトピー性皮膚炎の発症
				EL24-4	富田 秀太	可	痤瘡における皮膚マイクロバイオーーム研究:P. acnesからPhageへ
6月2日(土)	9:35-11:35	教育講演25	皮膚幹細胞医学の最前線	EL25-1	藤田 靖幸	可	表皮幹細胞の基礎と臨床
				EL25-2	大山 学	可	毛包幹細胞の基礎と臨床
				EL25-3	玉井 克人	不可	骨髄間葉系幹細胞の基礎と臨床
				EL25-4	井川 健	可	iPS細胞の基礎と臨床
6月2日(土)	9:35-11:35	教育講演26	乾癬性関節炎を巡る現状	EL26-1	富田 哲也	可	脊椎関節炎として診た乾癬性関節炎—体軸性関節炎を中心に—
				EL26-2	和田 誠	可	乾癬性関節炎の臨床:小児と成人
				EL26-3	山本 俊幸	可	乾癬性関節炎の疫学
				EL26-4	岸本 暢将	不可	Treat to targetの実際:テーラーメイド療法の可能性を探る
				EL26-5	東 裕子	可	乾癬性関節炎の新しい治療:顆粒球吸着除去療法
6月2日(土)	13:20-15:20	教育講演27	エリテマトーデス・皮膚筋炎	EL27-1	吉崎 歩	可	SLEとB細胞/BAFF
				EL27-2	沖山 奈緒子	可	筋炎特異抗体からみた皮膚筋炎の病理
				EL27-3	石黒 直子	可	エリテマトーデス・皮膚筋炎の皮膚病変の治療
				EL27-4	小林 一郎	可	小児の全身性エリテマトーデスと皮膚筋炎
6月2日(土)	13:20-15:20	教育講演28	紅皮症の診断と治療	EL28-1	山西 清文	不可	新生児にみられる紅皮症
				EL28-2	古川 福実	可	丘疹—紅皮症(太藤)を総括する
				EL28-3	藤本 徳毅	可	悪性腫瘍と紅皮症
				EL28-4	藤山 幹子	可	薬剤・感染症による紅皮症
6月2日(土)	13:20-15:20	教育講演29	内臓疾患のデルマトローム	EL29-1	寺木 祐一	可	内臓悪性腫瘍のデルマトローム
				EL29-2	末木 博彦	可	糖尿病のデルマトローム
				EL29-3	樋口 哲也	可	消化器疾患のデルマトローム
				EL29-4	永瀬 浩太郎	可	血液疾患のデルマトローム
6月2日(土)	13:20-15:20	教育講演30	間葉系腫瘍Update	EL30-1	藤野 明浩	可	リンパ管腫症・ゴーハム病について
				EL30-2	藤澤 康弘	可	血管肉腫の治療Update
				EL30-3	倉持 朗	欠題	神経線維腫症1型(NF1)における主たる4つの末梢神経鞘腫瘍と、時間・空間
				EL30-4	大塚 幹夫	可	皮膚リンパ腫の診療 Update
6月2日(土)	13:20-15:20	教育講演31	生物学的製剤による皮膚疾患の新しい治療	EL31-1	鎌田 昌洋	可	乾癬の新しい生物学的製剤
				EL31-2	山上 淳	可	リツキシマブによる天疱瘡の治療
				EL31-3	浅野 善英	可	膠原病の新しい生物学的製剤
				EL31-4	福島 聡	可	皮膚悪性腫瘍の新しい生物学的製剤
6月2日(土)	13:20-15:20	教育講演32	樹状細胞のアップデート	EL32-1	本田 哲也	可	皮膚樹状細胞の基礎
				EL32-2	改正 恒康	不可	皮膚科医に知っていただきたい樹状細胞の機能的および病理的意義
				EL32-3	佐藤 克明	可	皮膚疾患の病態・治療を考える上で重要な樹状細胞の抑制的な役割
				EL32-4	岡田 峰陽	不可	樹状細胞の生体内イメージング
6月2日(土)	13:20-15:20	教育講演33	皮膚科医が知っておくべき皮膚感染症	EL33-1	石井 則久	可	皮膚抗酸菌症の最新情報
				EL33-2	四津 里英	可	人獣共通感染症と熱帯皮膚病
				EL33-3	盛山 吉弘	不可	レンサ球菌感染症を侮るな
				EL33-4	山崎 修	可	毒素関連皮膚細菌感染症
6月2日(土)	15:40-17:40	教育講演34	光線過敏症を基礎から学ぼう!	EL34-1	上津 直子	可	光線過敏症の確定診断のための検査入門
				EL34-2	森脇 真一	可	外因性・内因性光線過敏症:診断へのアプローチと患者への対応
				EL34-3	中野 英司	可	色素性乾皮症:疑う根拠と確定診断の実際
				EL34-4	中野 創	可	遺伝性皮膚ポルフィリン症の診断スキル
6月2日(土)	15:40-17:40	教育講演35	菌状息肉症の最新および近未来の治療	EL35-1	大塚 幹夫	可	菌状息肉症最新の治療と将来の展望
				EL35-2	中島 英貴	可	ベキサロテンを用いた治療戦略
				EL35-3	米倉 健太郎	可	モガムリズマブによる治療のコツ
				EL35-4	宮垣 朝光	可	他科と連携した総合的な治療
6月2日(土)	15:40-17:40	教育講演36	決定版! 感染対策—個体から社会まで—	EL36-1	村上 啓雄	可	医療関連感染対策—皮膚科医が知っておくべき留意点と耐性菌対策
				EL36-2	水谷 陽子	可	生物学的製剤、ステロイド長期投与時の感染症予防と対策
				EL36-3	牧野 輝彦	可	まれな感染性皮膚疾患に遭遇したら、その特徴と対策
				EL36-4	高崎 智彦	可	ヒトシジマカが媒介する発疹を伴う発熱性ウイルス感染症
6月2日(土)	15:40-17:40	教育講演37	疾患モデルによって得られる最新知見	EL37-1	浅野 善英	可	モデルマウスを用いた強皮症の病態解析
				EL37-2	小川 陽一	不可	亜鉛欠乏症モデルマウス
				EL37-3	高橋 勇人	可	デスマグレイン3特異的T細胞から理解されるT細胞免疫学
				EL37-4	大湖 健太郎	不可	乾癬モデルマウスと、更なる治療の探索

日程	時間	講演名	テーマ(決定)	演題番号	氏名(敬称略)	可否	演題名
6月2日(土)	15:40-17:40	教育講演38	キャリア支援委員会企画 この人のキャリアが聞きたい！～時空を超えてつなぐバトン～	EL38-1	飯塚 一	可	乾燥研究を振り返る:システム・バイオロジーからのアプローチ
				EL38-2	指宿 敦子	可	一(イチ)皮膚科医の話 ～入局から専門医取得まで～
				EL38-3	古川 福実	可	専門医取得は通過点！?～取得前にすること、取得後にすること～
				EL38-4	多田 弥生	可	やる気のできる指導法～論文の書き方～
6月2日(土)	15:40-17:40	教育講演39	かゆみの正体と痒疹の治療	EL39-1	津田 誠	可	痒みの神経伝達機構
				EL39-2	室田 浩之	不可	なぜ痒いのか
				EL39-3	青山 裕美	不可	発汗異常からみた痒疹一治療の新たなアプローチを考える一
				EL39-4	片桐 一元	可	片桐式痒疹治療アルゴリズム一かゆみ評価法とQOLからの解析を加えて
6月3日(日)	9:35-11:35	教育講演40	外用剤を知り皮膚外用療法の達人を目指す	EL40-1	藤井 まき子	可	上手く効かすための外用剤の基本
				EL40-2	江藤 隆史	可	外用剤の混合の落とし穴とFTU遵守への活用
				EL40-3	多田 弥生	可	古典的外用薬とこれからの抗炎症外用薬
				EL40-4	菊地 克子	可	保湿剤・保護剤
6月3日(日)	9:35-11:35	教育講演41	皮膚ヘルペスウイルス感染症アップデート	EL41-1	外山 望	可	帯状疱疹大規模疫学調査「宮崎スタディ1997-2017」アップデート
				EL41-2	今福 信一	可	皮膚ヘルペスウイルス感染症の診断アップデート
				EL41-3	渡辺 大輔	可	皮膚ヘルペスウイルス感染症の治療アップデート
				EL41-4	浅田 秀夫	可	皮膚ヘルペスウイルス感染症の予防アップデート
6月3日(日)	9:35-11:35	教育講演42	もう困らない！脱毛症の診断技術と治療理論のアップデート	EL42-1	木下 美咲	可	毛髪疾患診療のためのトリコスコピーの活用; 病態に基づくアルゴリズムと診療の実際
				EL42-2	内山 真樹	可	脱毛症の病態把握のための系統的皮膚生検と病理診断
				EL42-3	下村 裕	可	円形脱毛症診療の新知見:新ガイドラインも踏まえて
				EL42-4	伊藤 泰介	可	30分でわかる新しい男性型および女性型脱毛症診療ガイドライン2017年版のポイント
6月3日(日)	9:35-11:35	教育講演43	やっぱり聞いておきたい・聞くべき医療倫理と医療安全	EL43-1	瀧本 禎之	不可	臨床倫理の基本的考え方: 日常診療における医療倫理
				EL43-2	古田 淳一	可	医学研究における個人情報の保護と利活用
				EL43-3	松村 由美	可	皮膚科領域における医療安全～患者安全を目標としたチームを作るには～
				EL43-4	林 弘人	可	医療紛争事例から学ぶ医療安全
6月3日(日)	9:35-11:35	教育講演44	高齢化に備える皮膚科診療	EL44-1	磯貝 善蔵	可	高齢化社会を支える医療の組み立て
				EL44-2	城野 昌義	可	病院でもおこなっている在宅診療
				EL44-3	古結 英樹	可	大学病院における皮膚科在宅医療教育の試み
				EL44-4	安部 正敏	可	褥瘡ケアの最前線
				EL44-5	植木 理恵	可	高齢者・認知症患者の皮膚悪性腫瘍
6月3日(日)	9:35-11:35	教育講演45	日本の血管腫・血管奇形診療を考える	EL45-1	前川 武雄	可	ISSVA分類に記載されていない血管腫・血管奇形
				EL45-2	河合 幹雄	可	乳児血管腫に対するプロプラノロール治療の最近の考え方
				EL45-3	金田 眞理	可	血管奇形・血管腫に対する新規治療薬mTORC1阻害剤の機序と臨床効果
				EL45-4	宮崎 孝夫	可	オフィスクリニックでの血管腫・血管奇形の診療
6月3日(日)	9:35-11:35	教育講演46	皮膚科で行う心身医療:入門編	EL46-1	山北 高志	可	皮膚科で行う自律訓練法
				EL46-2	檜垣 祐子	可	皮膚科で行う行動科学
				EL46-3	細谷 律子	可	皮膚科で行うマインドフルネス
				EL46-4	羽白 誠	可	皮膚科で行う催眠
6月3日(日)	9:35-11:35	教育講演47	光老化を防御する	EL47-1	森脇 真一	可	太陽光の皮膚への作用と光老化皮膚の病態
				EL47-2	佐藤 潔	可	SPFとPAの正しい知識～実際の塗布時の課題～
				EL47-3	上出 良一	可	サンスクリーン剤とビタミンD
				EL47-4	森田 明理	可	サンスクリーン剤の長期使用効果(皮膚の光老化に関するコンセンサスステートメント)
6月3日(日)	13:20-15:20	教育講演48	知らなきゃ損する小児皮膚科	EL48-1	新関 寛徳	可	ご存じですか?小児慢性特定疾病(小慢)医療費助成制度
				EL48-2	日野 治子	可	これだけは知っておきたい「保育所・幼稚園・学校において予防すべき感染症」
				EL48-3	佐々木 りか子	不可	学校保健における皮膚科医の役割はあるのか?一皮膚科関連学会の取り組み一
				EL48-4	馬場 直子	不可	これだけは知っておきたい母斑・血管腫の診断と治療
6月3日(日)	13:20-15:20	教育講演49	ガイドラインから学ぶ創傷・褥瘡・熱傷の治療の基本とupdate.	EL49-1	茂木 精一郎	可	創傷、褥瘡、熱傷の治療に役立つ創傷一般の基礎知識
				EL49-2	古賀 文二	可	褥瘡診療のpit fall
				EL49-3	谷崎 英昭	可	糖尿病性皮膚潰瘍・壊疽の診断と治療
				EL49-4	吉崎 歩	可	ガイドラインに基づいた膠原病・血管炎に伴う皮膚潰瘍の診療
				EL49-5	新原 寛之	可	静脈うっ滞性下腿潰瘍の診断と治療
				EL49-6	林 昌浩	可	ガイドラインに沿った熱傷診療の基本的知識の確認とupdate
6月3日(日)	13:20-15:20	教育講演50	スキンケアはアレルギーマーチを予防するか	EL50-1	猪又 直子	不可	経皮感作による食物アレルギーの実際
				EL50-2	小川 英作	可	大気汚染物質による皮膚炎発症メカニズム
				EL50-3	中島 沙恵子	不可	アレルギーマーチにおける免疫応答一経皮感作の基礎一
				EL50-4	福家 辰樹	可	スキンケアはアレルギーマーチを予防するか
				EL50-5	田中 暁生	可	アトピー性皮膚炎診療における保湿外用剤の効果的な使い方について
6月3日(日)	13:20-15:20	教育講演51	糖尿病と皮膚疾患	EL51-1	米田 真康	可	日本人2型糖尿病の特徴と治療薬の選択
				EL51-2	末木 博彦	可	糖尿病が皮膚にもたらす病態:オーバービュー
				EL51-3	茂木 精一郎	可	糖尿病性潰瘍の病態と治療
				EL51-4	新井 達	可	糖尿病のデルマドローム 温故知新
6月3日(日)	13:20-15:20	教育講演52	指導医講習会(新専門医制度含)	EL52-1	石河 晃	可	新専門医制度の概要 昨年度のデータも含めて
				EL52-2	佐山 浩二	可	専門医資格の更新
				EL52-3	蓮沼 直子	可	指導医も知っておきたいアンガーマネジメント入門
				EL52-4	山根 正修	不可	外科系指導者育成への取り組み一継続可能な発展に向かう
6月3日(日)	13:20-15:20	教育講演53	医療行政を知れば皮膚科診療の幅が広がる	EL53-1	船井 龍彦	不可	皮膚科在宅保険請求方法を知って積極的に在宅医療しましょう
				EL53-2	沢田 泰之	可	DPCに埋没しない皮膚科診療「院長ヒアリングで負けない。働いた皮膚科医が評価されるために」
				EL53-3	尾見 徳弥	可	美容皮膚科における消費者問題と法規制
				EL53-4	迫井 正深	不可	社会とともに歩む医療・わが国の医療が目指すもの
				EL53-5	種瀬 啓士	可	皮膚科医が医薬品審査に関わる意義